

市町村のあり方を考える シンポジウム

～地域が主役のまちづくり～

■開催日時

平成19年9月15日(土)

13:30～16:20

(13:00開場)

■会場

奈良県社会福祉総合センター 大ホール

奈良県橿原市大久保町320番11

電話:0744-29-0111

※入場無料ですが事前に申し込みをお願いします(裏面参照)。先着順の受付です。

第一部	<h3>開会挨拶</h3> <p>13:30 奈良県知事 荒井 正吾</p> <h3>基調講演</h3> <p>13:40 『分権型社会における地域づくり～その時、市町村が担う役割とは～』 ●講演者：大森 彌 氏 (東京大学 名誉教授)</p>
-----	--

14:50 休憩

第二部	<h3>パネルディスカッション</h3> <p>15:00 『市町村のありかたを考える～地域が主役のまちづくり～』 ●コーディネーター 土谷 宗一 氏 (奈良県市町村合併推進審議会会長) ●パネリスト 岩崎 恭典 氏 (四日市大学総合政策学部教授) 平尾 道雄 氏 (滋賀県米原市長) 仲川 順子 氏 (特定非営利活動法人奈良NPOセンター理事長) (未定) (総務省) 滝川 伸輔 氏 (奈良県副知事)</p>
-----	--

16:20 閉会

※やむを得ない事情でプログラムの一部を変更することがあります。あらかじめご了承ください。

■主催：奈良県

■後援(予定)：奈良県市長会、奈良県市議会議長会、奈良県町村会、奈良県町村議会議長会、奈良県商工会議所連合会
奈良県商工会連合会、奈良県農業協同組合中央会、(社)日本青年会議所近畿地区奈良ブロック協議会
奈良県社会福祉協議会、奈良県自治連合会、奈良県地域婦人団体連絡協議会
奈良県ボランティア連絡協議会、特定非営利活動法人奈良NPOセンター

■定員：550名

■お問い合わせ先：奈良県総務部市町村課合併支援グループ(電話：0742-26-4080)

【開催の趣旨】

少子高齢化、団塊世代の大量退職に伴い「人口減少」、「税収の減少」などが、現実のものとなってきています。今後、更なる地方分権の進展に伴い、市町村が担う行政サービスはさらに増加していくと考えられます。行政サービスの質を維持し、持続可能な活力あるまちづくりを進めるために、住民に最も近い基礎自治体としての市町村は、一定の規模を有し、自らの判断と責任で行政運営を行うことが求められています。

そこで、本シンポジウムは、これからの「市町村のあり方を考える」をメインテーマに掲げ、「少子高齢化社会」、「分権型社会」を迎え、行政、更には地域住民はこの現実をどのように捉え、それぞれの立場でどのように「地域づくり」を進めていけばよいのか、「地域が主役のまちづくり」を目指し、県内各地域での議論をスタートしていただくきっかけづくりを目的として開催します。

【基調講演者のプロフィール】

東京大学名誉教授 大森 彌 氏

経 歴

1940年3月 東京生まれ。
1968年 東京大学大学院法学政治学研究科博士課程修了。
1969年 法学博士(東京大学)。國學院大学法学部専任講師
1971年 東京大学教養学部助教授
1984年 同教授、
1997-99年 東京大学大学院総合文化研究科長・教養学部長
2000年3月 東京大学定年退職
4月 千葉大学法経学部教授
2000年5月 東京大学名誉教授
2005年3月 千葉大学定年退職
現在、放送大学大学院、上智大学、自治大学校などの講師



専 門

行政学・地方自治論。

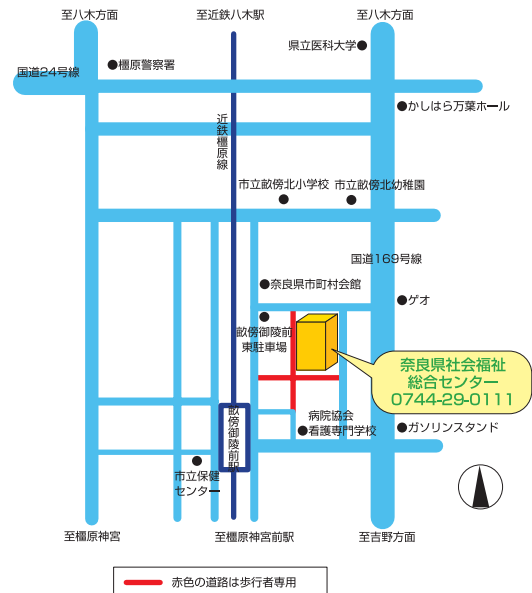
役職経歴

地方分権推進委員会専門委員(くらしづくり部会長)、日本行政学会理事長、自治体学会代表運営委員、川崎市政財政改革委員会会長、新地方分権構想検討委員会委員、都道府県議会議長会都道府県議会制度研究会座長等を歴任。現在、内閣府独立行政法人評価委員会委員長、社会保障審議会委員(会長代理・介護給付費分科会会長)、富山県行政改革推進会議会長代理、特別区制度調査会会長、地域活性化センター全国地域リーダー養成塾塾長など。

主な著書

『自治体行政入門』『自治行政と住民の「元気」』『自治体職員論』(1987年、1990年、1994年、いずれも良書普及会)
『新版 分権改革と地方議会』(2002年、ぎょうせい)
『自立と協働によるまちづくり読本』(共著、2004年、ぎょうせい)
『官のシステム』(東京大学出版会、2006年)など。

【会場のご案内】



近鉄橿原線「畷御陵前」駅東出口より北東へ徒歩3分
奈良県社会福祉総合センター 6F 大ホール

＜ご来場の際のお願い＞

鉄道などの公共交通機関のご利用をお願いいたします。なお、自動車でご来場の場合は、当センター西隣の橿原市営畷御陵前駅東駐車場(有料)をご利用ください。

【参加申し込み方法】

下記のいずれかの方法でお申し込みください。参加証を送付させていただきます。(先着順。定員になり次第締め切りさせていただきます。)

※当日ご入場の際は、後日ハガキで(Eメールアドレスをご記入いただいた方はメールで)お送りする参加証をご持参ください。

その1：奈良県ホームページの申し込みフォーム(下記URL)に直接入力して送信してください。

URL http://www.pref.nara.jp/ctv/gapei/O2torikumi/O70915_arikata_sinpojiumu.html

その2：下記の参加申込書にご記入の上、FAX(0742-23-8439)にてお申し込みください。

その3：はがき、Eメールで ①(代表者)住所、②(代表者)氏名、③参加人数、④電話番号を明記の上、〒630-8501奈良市登大路町30 奈良県市町村課合併支援グループ

「市町村のあり方を考えるシンポジウム担当」までお申し込みください。

Eメール ctv2@office.pref.nara.lg.jp

※いただいた個人情報は、本シンポジウムのご案内に必要な範囲内で利用し、目的以外には使用いたしません。

【申し込み締切】 平成19年9月12日(水)

「市町村のあり方を考えるシンポジウム」参加申込書

※必要事項をご記入ください。

(代表者)住所	〒 _____		
(代表者)氏名	参加人数	_____ 人	
(代表者)連絡先	電話：	FAX：	e-mail：

FAX:0742-23-8439「奈良県総務部市町村課合併支援グループ」行